

子どもたちのあいさつで、元気をもらっています！ ～地域の方の話から～



毎朝、登校指導をしていると、「おはようございます」のあいさつが増えてきました。4月の本校の取り組みは、「あいさつ玉」～『あ
るく ①いつも ②ききに ③たわる声で』です。とてもさわやか
あいさつをしてくれる子どもたちです。特に登校班の班長がしっか
あいさつをする班は、班員もだんだんあいさつができるようになって
きています。

先日、地域の方から、「子どもたちのあいさつの声で元気をもらっ
ています。」というお話をお聞きしました。「自分からあいさつをする
子どもが増えましたね。声は小さい子どももいますが、必ずあいさつ
を返してくれるようになりました。」ということでした。昨年度は、地域の方から、「子どもたちがあ
いさつがまだまだですね。」とお聞きすることが多かったのですが、少しずつあいさつができるよう
になってきたと学校でも感じているところです。

先日の PTA 総会でもお話をしたことですが、ある会社の社長の就職してくる若者に臨むことは、
「あいさつができる人」「です、ますと丁寧語で話せる人」「指示待ちではなく、自分で考えて行動で
きる人」だそうです。また、コミュニケーションの第一歩が、「あいさつ」です。あいさつができて
相手を不快にすることはありません。龍野小の子どもたちが将来の自立に向けて、学校でもあいさつ
できる子どもたちを育てているところです。

熊本県には「くまもと家庭教育10か条」が示されています。その中の第2条が「あいさつの習慣
化～朝昼晩 元気にあいさつ 習慣に」です。子どもたちは、地域の宝で、未来をつくる担い手です。
学校・家庭が協力して子どもたちの心をしっかり育てていきましょう。裏面に「くまもと家庭教育
10か条」を示しています。是非、ご確認ください。

タブレットで学習

3月に導入されたタブレットを使って子どもたちは学習を進めています。2年生では、生活科で学校周りの春を探しています。見つけた春をタブレットで撮影し、龍野小春マップをつくっていくという計画だそうです。2年生の子どもたちは、校内の春探しで、写真をとる活動は一度したことがあるとのこと。



見つけた春を撮影する2年生

子どもたちは、タブレットをもって張り切って学校周りの探検に出かけました。自分で見つけた春を
をどんどん撮影する子どもたちの姿が見られたそうです。タブレットの活用も、子どもはとてもはや
いなあと感心させられます。今、学習を進めている2年生ですが、どんな春マップができるかとても
楽しみです。他学年でも、タブレットを使った学習に取り組んでいるたつのっ子です。

龍野小学校ホームページをできるだけ更新しています。「まるわかり！龍野小」や「龍野小新しい生活様式」など掲載していますのでご覧ください！